

副病院長のごあいさつ

2016年4月の永廣病院長の就任に伴い、新体制で病院の運営を行っています！



副病院長／総務担当
香美祥二
(小児科長)

病院職員、スタッフが働きやすい病院環境作りに努めています。また、センター長を務めている患者支援センターでは、地域医療機関、患者さんが大学病院での医療を利用しやすいよう紹介、入院、退院に必要な業務を担当し、地域、患者さんと大学病院を結ぶ架け橋的役割を果たしています。当センターは多種多様な医療相談も担い患者さんが安心して医療を受けられるよう支援していますので気軽にご利用いただければ幸いです。



副病院長／診療担当
佐田政隆
(循環器内科長)

患者の皆様が、安心して、安全に、そして、快適に、最高の医療を受けていただくことができるよう、努めたいと思います。そのために、カルテや診療支援の体制を改善していく、医師やメディカルスタッフが、仕事がしやすい環境を整えていきます。気づかれたことがあったら、何でもお知らせください。



副病院長／歯科担当
北畠洋
(歯科麻酔科長)

歯科においてもさまざまな全身的な病気を持った高齢の患者さんが増加しています。このような患者さんの全身管理にも対応できる安全で快適な歯科治療を、そして全身の健康につながる口の中の働きの維持や回復を目指しています。手術を受ける患者さんの口腔ケアや在宅・訪問診療など医科と歯科の連携をさらに進めたいと思います。



副病院長／
医療安全管理担当
加藤真介
(リハビリテーション部長)

医療は高度化する一方、ご高齢や合併症をお持ちの患者さんが急増しています。本院では、安心・安全な先進的な医療を提供するために全病院をあげて努力を続けています。これを支えているのが安全管理部と感染制御部です。専任の医師・薬剤師・看護師を配置し、皆さんのがんとした治療を無事終えられるように活動しています。



副病院長／看護担当
高開登茂子
(看護部長)

常に「患者の皆様とご家族中心の医療・看護」を信念とし、心のこもった優しいケア、個別性のある最善のケアを提供できるよう継続的に取り組んでいます。また、患者さんの意思決定を尊重し支援できるよう専門性の高い看護師の養成をすすめています。